

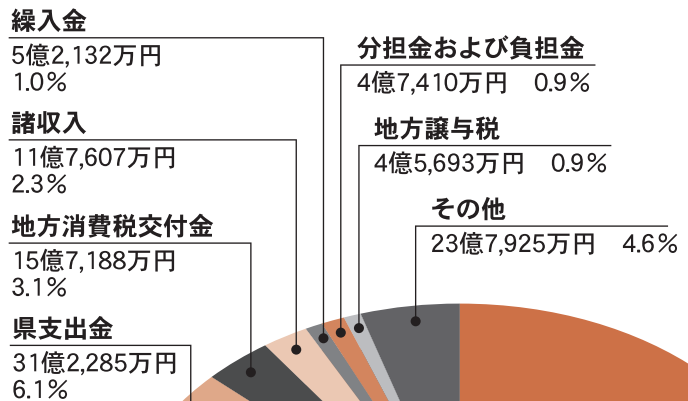
# 古河市の財政状況

**歳入 513億6,245万円**  
(前年度比 6.8% 増)

市の財政は、皆さんが納める税金や国・県からの補助金、地方交付税などをもとに運営されています。

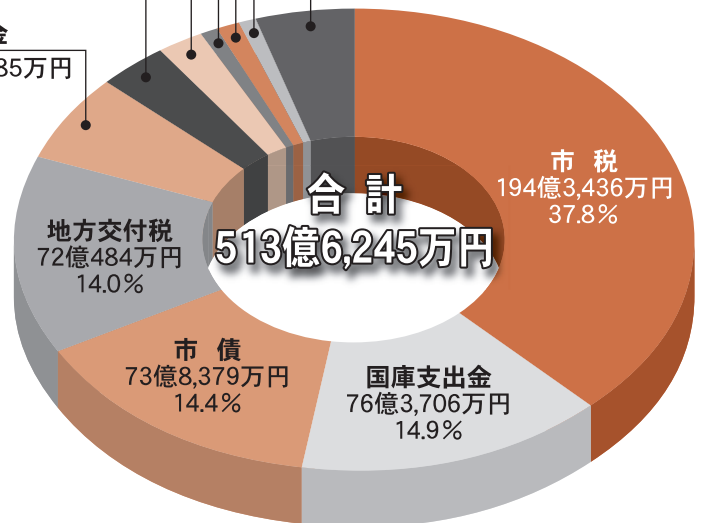
ここでは、私たちの住んでいる古河市の財政状況をお知らせします。

【問】 財政課(総和庁舎) ☎ 92-3111



## 一般会計の概要

平成26年度の一般会計の決算は、歳入決算額が513億6,245万円、歳出決算額が489億9,806万円となり、歳入歳出差引額は23億6,439万円、翌年度に繰り越すべき財源4億1,488万円を差し引いた実質収支額は、19億4,951万円の黒字となりました。



### 固定資産税



55,030円

### 個人市民税



48,643円

### 法人市民税



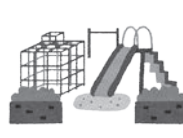
12,791円

### たばこ税



8,363円

### 都市計画税



7,261円

### 軽自動車税



1,968円

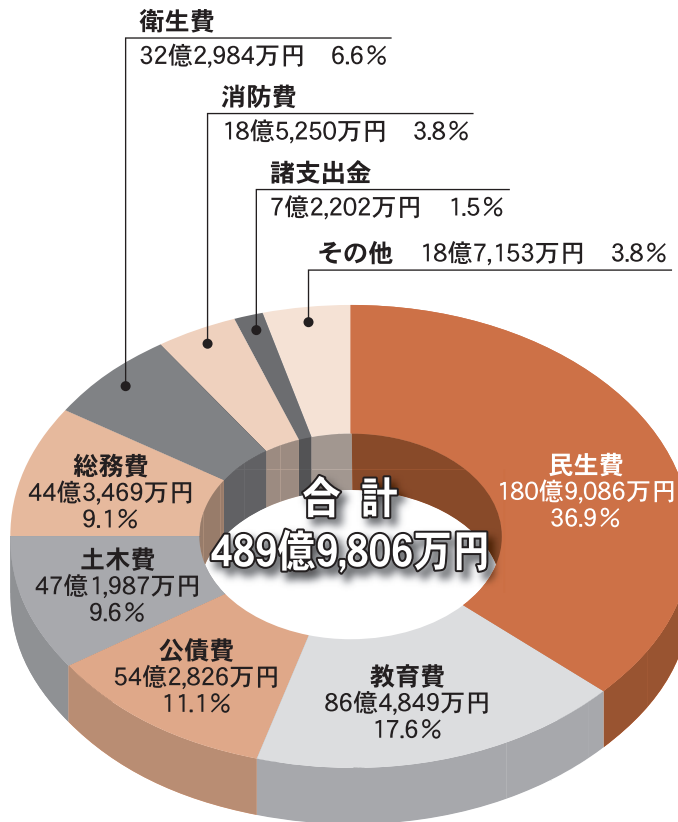
市民1人あたりの市税

**134,056円**

※一般会計の歳入額(市税)・歳出額(全体)をもとに、平成27年4月1日現在の人口(14万4,972人)で計算。

# 歳出 489億9,806万円

(前年度比 5.3% 増)



## 用語解説

- 市税**：市民税（個人・法人）や固定資産税など
  - 国庫支出金・県支出金**：特定の事業に対する国・県からの補助金
  - 市債**：国や銀行などからの借入金
  - 地方交付税**：財政状況に応じて国から交付されるお金
  - 地方消費税交付金**：地方消費税を財源として、人口などに応じて県から配分されるお金
  - 諸収入**：ほかの項目に分類されない収入
  - 繰入金**：一般会計、特別会計、基金の間で相互に資金運用するもの
  - 分担金・負担金**：保育園の保育料など
  - 地方譲与税**：地方道路譲与税、自動車重量譲与税など
  - その他**：使用料、手数料、前年度からの繰越金など
  - 民生費**：保育園や障がい者、高齢者など福祉の経費
  - 教育費**：小・中学校の運営や、市民の学習・文化活動の経費
  - 公債費**：借入金の返済のための経費
  - 土木費**：道路、河川、公園などの整備・維持管理経費
  - 総務費**：市の全体的な管理事務の経費
  - 衛生費**：ごみ処理や病気の予防などの経費
  - 消防費**：消防や救急活動、防災関係の経費
  - 諸支出金**：基金への積み立ての経費
  - その他**：農林水産業費、商工費、議会費など
- ※公債費、諸支出金以外の経費については、それぞれ職員人件費を含みます。

市民1人あたりに  
使われたお金  
**337,983円**

### 民生費



124,789円

### 教育費



59,656円

### 公債費



37,444円

### 土木費



32,557円

### 総務費



30,590円

### 衛生費



22,279円

### 消防費



12,778円

### その他



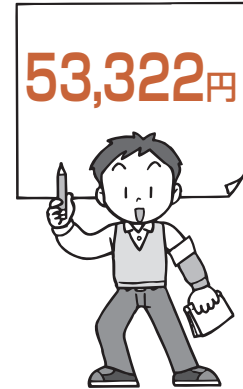
17,890円

## 市の貯金

### 基金の残高

基金名	平成25年度末 残高(A)	平成26年度末 残高(B)	増減(B)－(A)
財政調整基金	26億9,095万円	32億2,102万円	5億3,007万円
減債基金	6億9,788万円	6億2,386万円	△7,402万円
公共施設整備基金	1億4,321万円	1億9,323万円	5,002万円
ふるさと振興基金	3,621万円	3,656万円	35万円
新駅設置準備基金	3,950万円	3,951万円	1万円
教育振興基金	964万円	964万円	—
地域福祉基金	3,291万円	3,292万円	1万円
自治振興基金	8億4,741万円	7億5,250万円	△9,491万円
合併特例振興基金	16億 84万円	14億 616万円	△1億9,468万円
企業立地調整基金	4億4,591万円	4億2,376万円	△2,215万円
その他	8億7,740万円	9億9,102万円	1億1,362万円
合計	74億2,186万円	77億3,018万円	3億 832万円

### 市民1人あたりの貯金



※平成27年4月1日現在の人口14万4,972人で計算しました。

## 市の借金

### 借入額の残高

会計区分	平成25年度末残高(A)	平成26年度末残高(B)	増減(B)－(A)	
一般会計	591億7,737万円	618億4,592万円	26億6,855万円	
特別会計	公共下水道事業	185億3,515万円	178億5,772万円	△6億7,743万円
	農業集落排水事業	51億3,680万円	49億3,434万円	△2億 246万円
	古河駅東部土地区画整理事業	18億6,796万円	18億6,758万円	△38万円
	片田南西部土地区画整理事業	8億 685万円	7億4,812万円	△5,873万円
	公共用地先行取得事業	10億7,607万円	8億8,867万円	△1億8,740万円
小計	274億2,283万円	262億9,643万円	△11億2,640万円	
水道事業	79億6,882万円	73億2,644万円	△6億4,238万円	
合計	945億6,902万円	954億6,879万円	8億9,977万円	

### 市民1人あたりの将来負担額

※将来負担額とは市が将来支払う可能性のある実質的な負担額のことです。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
将来負担額	284億4,096万円	263億231万円	250億5,506万円
人口(4月1日現在)	14万6,066人	14万5,429人	14万4,972人
1人あたりの将来負担額	19万4,713円	18万 860円	17万2,827円

## 特別会計の概要

特別会計(12会計)の決算額を合計すると、歳入が322億1,984万円で前年度と比べて5億3,424万円(1.69%)の増加となり、歳出が317億2,404万円で前年度と比べて6億3,154万円(2.03%)の増加となりました。

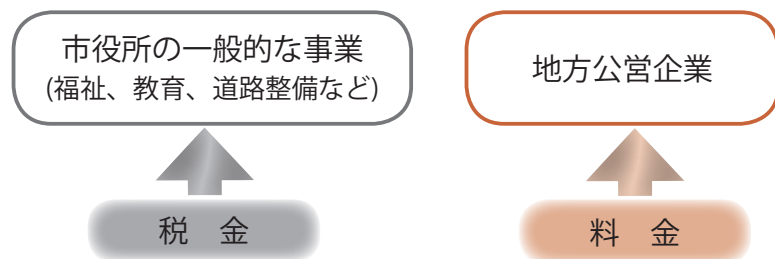
各会計の歳出決算の主な増減としては、介護保険(保険事業勘定)が約3億7,600万円、公共下水道事業が約3億1,100万円、古河駅東部土地区画整理事業が約2億3,000万円の増加となり、農業集落排水事業が約1億7,900万円の減少となりました。

区分	歳入(A)	歳出(B)	差引額(A-B)
国民健康保険(事業勘定)	162億3,008万円	161億2,546万円	1億 462万円
国民健康保険(直診勘定)	5,273万円	4,908万円	365万円
古河福祉の森診療所	1億9,899万円	1億8,462万円	1,437万円
後期高齢者医療	10億9,562万円	10億9,333万円	229万円
介護保険(保険事業勘定)	84億8,226万円	83億7,800万円	1億 426万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	6,703万円	6,554万円	149万円
公共下水道事業	40億2,524万円	39億 895万円	1億1,629万円
農業集落排水事業	6億3,318万円	6億1,529万円	1,789万円
ゴルフ場事業	1億1,305万円	9,468万円	1,837万円
古河駅東部土地区画整理事業	8億7,172万円	7億9,560万円	7,612万円
片田南西部土地区画整理事業	2億5,174万円	2億1,529万円	3,645万円
公共用地先行取得事業	1億9,820万円	1億9,820万円	—
合計	322億1,984万円	317億2,404万円	4億9,580万円

## 水道事業会計の概要

水道事業は法律において「地方公営企業」と位置付けされており、事業に必要な経費は、原則としてお客さまからいただく水道料金などの収入でまかなう「独立採算の原則」に基づき運営されています。

【問】水道課(三和庁舎) ☎76-1511



### ●主要事業

- 三和浄水場…ろ過機改修工事
- 三和地内……7号取水井改修工事  
7号取水井電気設備更新工事
- 配水管整備…未整備地区解消のための拡張工事  
石綿セメント管の布設替工事

### ●業務概要

給水人口	13万8,141人
普及率	93.5%
年間総給水量	1,608万6,927m <sup>3</sup>
1日最大給水量	4万9,061m <sup>3</sup>

※古河市給水区域に野木町大字野木、大字野渡が含まれています。

### ●決算

水道水をつくるための予算 (消費税等抜)	
収益的収入	24億2,528万円
収益的支出	20億7,772万円
(収支差額)	3億4,756万円
水道施設を整備するための予算 (消費税等込)	
資本的収入	1,579万円
資本的支出	11億4,354万円
(収支差額)	△11億2,775万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。